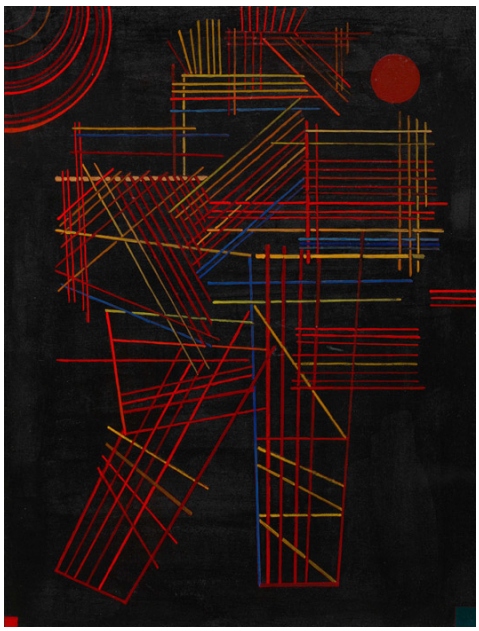
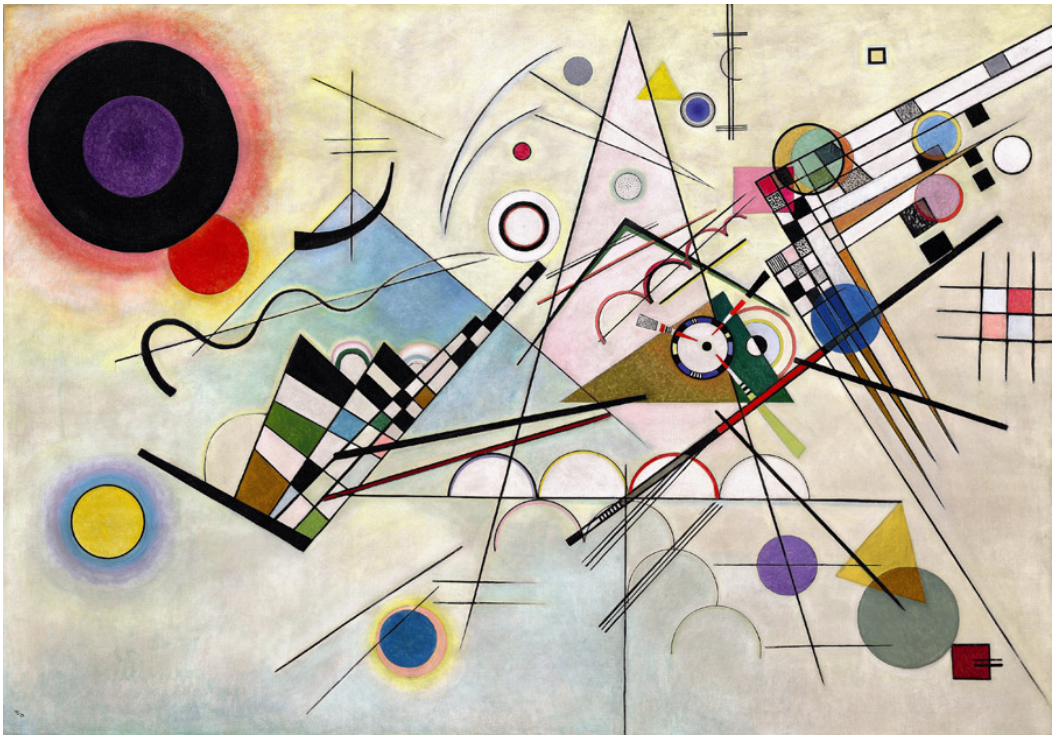
「え」は、「きもち」と
そのきもちからきこえる
「おと」がたいせつなんだと、
それをかたちにしようとした、
「ちゅうしょうかいが」をつくったひと
のひとりが、カンディンスキーさんだよ



カンディンスキーの
さくひんしょうかい

↑ カンディンスキー
1866～1944